

分科会 『研究協議の柱』

会場	領域	提案者	研究協議の柱
A	① 経営ビジョン	鳥取 大高 勝	一貫教育（保幼小連携・小中連携）を推進する校長の役割とリーダーシップ
	② 組織・運営	岡山 梶並 裕子	学校経営ビジョンの具現化を図るために、学校経営への参画意識をどうもたせるか。
B	③ 評価・改善	広島 倉本 樹	学校経営の組織的・継続的なツールとして、学校評価をどのように活用するか。
		鳥取 小澤 敦彦	学校経営の充実を図るための評価・改善の推進と校長の役割
C	④ 知性・創造性	山口 石本 和巳	主体的・対話的で深い学びにつながる組織的なカリキュラム・マネジメントの推進に、校長が連携・協働して果たすべき役割（具体的方策）
		鳥取 仲倉 孝浩	地域のもの・こと・ひととの関わりや中学校区の連携を生かしたカリキュラム・マネジメントを確立するための校長の役割
D	⑤ 豊かな人間性	広島 三吉 和彦	豊かな人間性を育む人権尊重の教育の推進と校長の役割
	⑥ 健やかな体	鳥取 下村 敏彦	体力向上に向けたカリキュラム・マネジメントと校長の役割について
E	⑦ 研究・研修	広島 迫田 靖恵	教職員が主体的に参画する研究・研修を推進するためには校長はどのような役割を果たせばよいか。
		鳥取 長谷 博文	若い教員を育てるための校内研修の在り方・学校運営の工夫
F	⑧ リーダー育成	山口 久保田 尚	これからの学校運営を担うリーダーに求められる資質能力をどのように育てるのか。
		鳥取 細田 昌之	大量採用時代におけるリーダー育成の在り方と、そのための校長会および校長の役割とは
G	⑨ 学校安全	岡山 高下 伸晃	組織的・計画的に防災・安全教育を進めていくための校長の役割
		鳥取 安田 政彦	今日的な学校安全課題に対し、校長として学校体制づくりや安全教育をいかに進めていくのか。
H	⑩ 危機対応	島根 齋藤 祥文	危機管理という視点からの教職員の働き方に対する意識改革の推進
		鳥取 小木佐智子	様々な危機への対応を想定した学校経営にあたるために、校長として果たすべき役割
I	⑪ 社会形成能力	岡山 神崎 卓	学校・児童・地域の特性に応じた教育課程及び学習・活動の工夫による社会形成能力の育成と校長の役割
		鳥取 山根 操	社会形成能力を育む教育活動の在り方と校長の役割
J	⑫ 自立と共生	島根 三島 啓介	幼稚園・保育園等との連携の在り方について
	⑬ 連携・接続	鳥取 加藤 渉	保幼小連携の現状と校長の役割